

篆刻家 河野晶苑展

SHOHEN KOHNO EXHIBITION

2016 11.10^(木)-11.17^(木)
9:00 ~ 17:00

会場:愛媛大学中央図書館4階 視聴覚室

 愛媛大学
EHIME UNIVERSITY
<http://www.ehime-u.ac.jp/>

 フェスタ
国立大学2016

 愛媛大学図書館
Ehime University Library
<http://www.lib.ehime-u.ac.jp/>

篆刻家
河野晶苑展

会場アクセス



大学正門に入って右手前方に見える建物4Fが会場です。

- 伊予鉄道市内電車をご利用の場合
環状線「赤十字病院前」下車
- 伊予鉄バスをご利用の場合
東西線「愛媛大学前」下車

※駐車場がありませんので公共交通機関でお越しください。

※建物の2Fから上が図書館です。入り口に入ってすぐのエレベーターをご利用ください。

お問い合わせ

愛媛大学図書館事務課 学術情報チーム

TEL. (089)927-8841

system@lib.ehime-u.ac.jp

篆刻家 河野晶苑展 開催にあたって

河野晶苑（1924～2000）は、昭和を駆け抜けた女流篆刻家です。同時代の印人界の大人、小林石寿は印刻とは「刀の利鈍と刻の深淺、精粗に影響されて味わいを変えて尽きることがない。この面白さに取りつかれてしまったら、さでどこまで続く遍歴となることであろうか。」と言っています。晶苑も同じであつたのでしょうか。本学に収蔵する作品の展覧を通じて数少ない関秀印人の一人である晶苑の息づかいを感じてください。

愛媛大学図書館長 清水 史

「篆刻家 河野晶苑展」



往燕來鴈 (平成3)

※全日本篆刻連盟展



閒是寶 (昭和57)

※毎日展



美意延年 (昭和51)

※現代女流展



聽所未聞 (昭和35)

※毎日展



朝木蘭飲墜露夕秋餐洛英 (昭和27)

※日展 初入選 29歳



壯士不還 (平成10)

※中国展



聽蝶嘆秋 (平成10)

※日展



春有枝頭 (昭和55)

※現代女流展



時雨之化 (昭和44)

※日展



鐵中錚錚 (昭和26)

※毎日書道展最高賞「毎日賞」



不遠秦楚之路 (平成11)

※全日本篆刻連盟展



山近雲多態 (昭和63)

※中国展



直下放得 (昭和46)

※現代女流展



印材



故 河野晶苑氏 (本名 藤井浅子)

昭和36年 明治大学大学院東洋考古学専攻博士課程修了
日展会友

毎日書道展最高賞受賞

毎日書道展準大賞受賞

毎日書道展審査会々員

毎日女流書道展会員

日本考古学協会々員

知文印社同人



「文芸朝日」昭和39年4月号掲載 (40歳)



印材